

社会資本総合整備計画 事後評価書

ど う ろ こ う ぞ う ぶ つ て き か く い じ か ん り す い し ん
道路構造物の適確な維持管理の推進

しまねけん
島根県

平成28年2月

防災・安全整備計画 事後評価書

平成28年2月1日

計画の名称	6 道路構造物の適確な維持管理の推進									
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付対象	島根県							
計画の目標	老朽化が進行して危険が生じている橋梁・トンネル・舗装等をはじめとする道路施設の点検をおこなうことで、施設の補修など必要な対策を講ずる。									
計画の成果目標（定量的指標）	橋梁の修繕完了橋梁をH21当初の9%からH25末までに20%に拡大する。 トンネルの修繕完了トンネルをH21当初の0%からH25末までに8%に拡大する。 舗装路面維持管理指数MCI3.5以上の道路延長が管理延長の92%以上となるよう修繕レベルを確保する。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値	備考					
				当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)				
① 橋梁点検結果に基づき、橋梁の修繕を行う。				9%	15%	20%				
② トンネル点検結果に基づき、トンネルの修繕を行う。				0%	4%	8%				
③ 舗装路面維持管理指数MCI3.5以上の道路延長が管理延長の92%以上となるよう舗装の修繕を行う。				92%	92%	92%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	5,756 百万円	A	4,656 百万円	B	0 百万円	C	1,100 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	19.1%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
島根県において評価を行い確定	事業完了後 公表の方法 島根県ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
6-A-1	道路	一般	島根県	直接		国道	修繕	管内一円	舗装修繕 N=25km	全域						860	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-2	道路	一般	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	舗装修繕 N=33km	全域						882	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-3	道路	一般	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	舗装修繕 N=20km	全域						514	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-4	道路	一般	島根県	直接		国道	修繕	管内一円	橋梁修繕 N=31橋	全域						568	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-5	道路	一般	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	橋梁修繕 N=43橋	全域						1,290	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-6	道路	離島	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	橋梁修繕 N=4橋	全域						44	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-7	道路	一般	島根県	直接		国道	修繕	管内一円	トンネル修繕 N=37基	全域						191	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-8	道路	一般	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	トンネル修繕 N=8基	全域						121	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-9	道路	一般	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	トンネル修繕 N=3基	全域						30	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-10	道路	離島	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	トンネル修繕 N=1基	全域						34	※21-024：地域自主修繕交付金
6-A-11	道路	一般	島根県	直接		国道	修繕	管内一円	法面修繕 N=2箇所	全域						83	
6-A-12	道路	一般	島根県	直接		地方道	修繕	管内一円	法面修繕 N=2箇所	全域						40	

											合計	4,656					
C 効果促進事業											事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	H21	H22	H23	H24	H25			
6-C-1	計画・調査	一般	島根県	直接		計画・調査	トンネル・舗装・法面・橋梁の点検	トンネル・舗装・法面・橋梁の点検	全域						450	423： 離島地方道交付金	
6-C-2	計画・調査	一般	島根県	直接		計画・調査	トンネル・舗装・法面・橋梁の点検	トンネル・舗装・法面・橋梁の点検	全域						350	423： 離島地方道交付金	
6-C-3	計画・調査	一般	島根県	直接		計画・調査	トンネル・舗装・法面・橋梁の点検	トンネル・舗装・法面・橋梁の点検	全域						240	423： 離島地方道交付金	
6-C-4	計画・調査	一般	島根県	直接		計画・調査	道路付属物の点検	道路付属物の点検	全域						60		
											合計					1,100	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
6-C-1	国道における道路施設の点検を行うことで、橋梁の修繕（6-A-4）等の道路事業と一体となって、道路の通行を確保する。																
6-C-2	地方道における道路施設の点検を行うことで、橋梁の修繕（6-A-5）等の道路事業と一体となって、道路の通行を確保する。																
6-C-3	離島地方道における道路施設の点検を行うことで、橋梁の修繕（6-A-6）等の道路事業と一体となって、道路の通行を確保する。																
6-C-4	国道、地方道、離島地方道における道路付属施設の点検を行うことで、トンネルの修繕（6-A-7）等の道路事業と一体となって、道路の通行を確保する。																

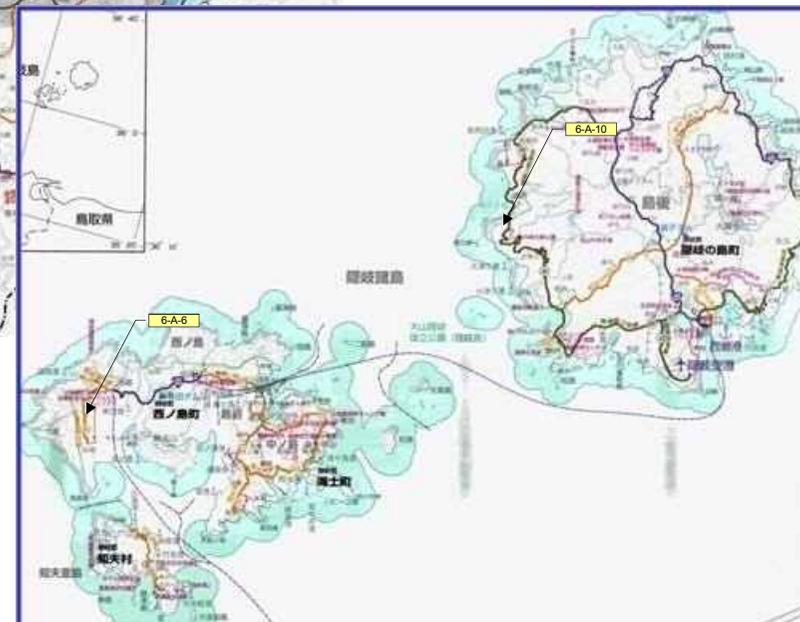
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道314号三井野大橋等の橋梁修繕を行った結果、橋梁の老朽化に伴う第三者被害は発生しなかった。 ・ 国道187号犬戻トンネルの補強対策や（主）松江島根線松山西トンネルの補修を行った結果、トンネルの老朽化に伴う第三者被害は発生しなかった。 ・ （主）松江鹿島美保関線等の舗装補修を行った結果、路面の安全性・快適性を確保することができた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（修繕完了橋梁の割合）	最終目標値	20%	目標値と実績値に差が出た要因	概ね目標どおりに進捗した。
		最終実績値	20%		
	指標②（修繕完了トンネルの割合）	最終目標値	8%	目標値と実績値に差が出た要因	概ね目標どおりに進捗した。
		最終実績値	9%		
	指標③（MCI3.5以上の道路延長の割合）	最終目標値	92%	目標値と実績値に差が出た要因	計画的な整備により目標を上回った。
		最終実績値	95%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> ・ トンネル・橋梁・舗装等の点検を実施することで、これらの道路構造物の健全性を把握でき、老朽化が進行している施設に対し必要な対策を講ずることができた。 			

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・ 老朽化対策として点検結果に基づき橋梁及びトンネルの修繕を進める
- ・ あわせて、大規模災害時の緊急輸送道路確保対策として橋梁の耐震化を進める



(参考図面 1/2) 活力創出基盤整備

6 道路構造物の適確な維持管理の推進

(平成21年度～平成25年度)

島根県

